

タイトル	自生山野草の保護増殖による里山林景観の創出	
概要	里山林を保全管理することで多様な自生山野草の発生を促し、昔ながらの山里景観を創出する。	
管理方法・技術的視点	<p>多様な自生山野草の発生を促すため、下記の多分野にわたる活動をモニタリングを行いながら定期的に実施している。</p> <p>(1)自然環境の保全創出活動：山林・農地等の保全再生、山野草の保護保全、湿地ビオトープの整備、景観植物等の栽培</p> <p>(2)山野草や自然環境を活かした地域づくり活動：自然を楽しむ会の開催、山野草園の整備</p> <p>(3)動植物生息調査：植物調査と水生動物調査を実施</p> <p>(4)自然環境を活かした環境教育活動：多様な参加者とともに里山林隣接の休耕田を利用したビオトープ創出活動及び里山での自然体験活動</p>	
備考	活動地域は、大規模基盤整備が行われなかったことにより残された昔ながらの中山間地景観が広がる。一方で過疎化により耕作放棄地や手入れがされなくなったことによる山野草をはじめとする自生種の減少が課題となっている。近隣の都市部参加者とともに調査研究活動を行いつつ保全活動を展開してきた。	<pre> graph TD     A[里山の荒廃・耕作放棄地の増大] --&gt; B[山野草の里づくりの会による保全活動の実施]     B --&gt; C[他団体との連携による多分野にわたる活動展開]     C --&gt; D[保全、調査研究、交流活動の相乗的活性化]     D --&gt; E[里山林をフィールドとした地域づくり活動の活性化]     F[保全・再生と他団体との協働による多様な取り組みの事業展開ステップ] </pre>
場所・主体	奈良県桜井市 NPO法人山野草の里づくりの会	
URL等	<a href="http://www.sanyasou.org/">http://www.sanyasou.org/</a>	